

山梨県武川村の糸魚川：静岡構造線を訪ねて

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2018-06-27 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 松本, 仁美 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00025386

山梨県武川村の糸魚川—静岡構造線を訪ねて

松本仁美*

1 はじめに

本年1月11日付の新聞に、山梨県北巨摩郡武川村の石空川(図1)に糸魚川—静岡構造線が露出したとの報道があった。これは、昨夏の長雨により表層が崩れ、糸魚川—静岡構造線が露出したものである。報道以来、見学の機会を探っていたが、この度、その機会を得たのでとりあえず報告する。

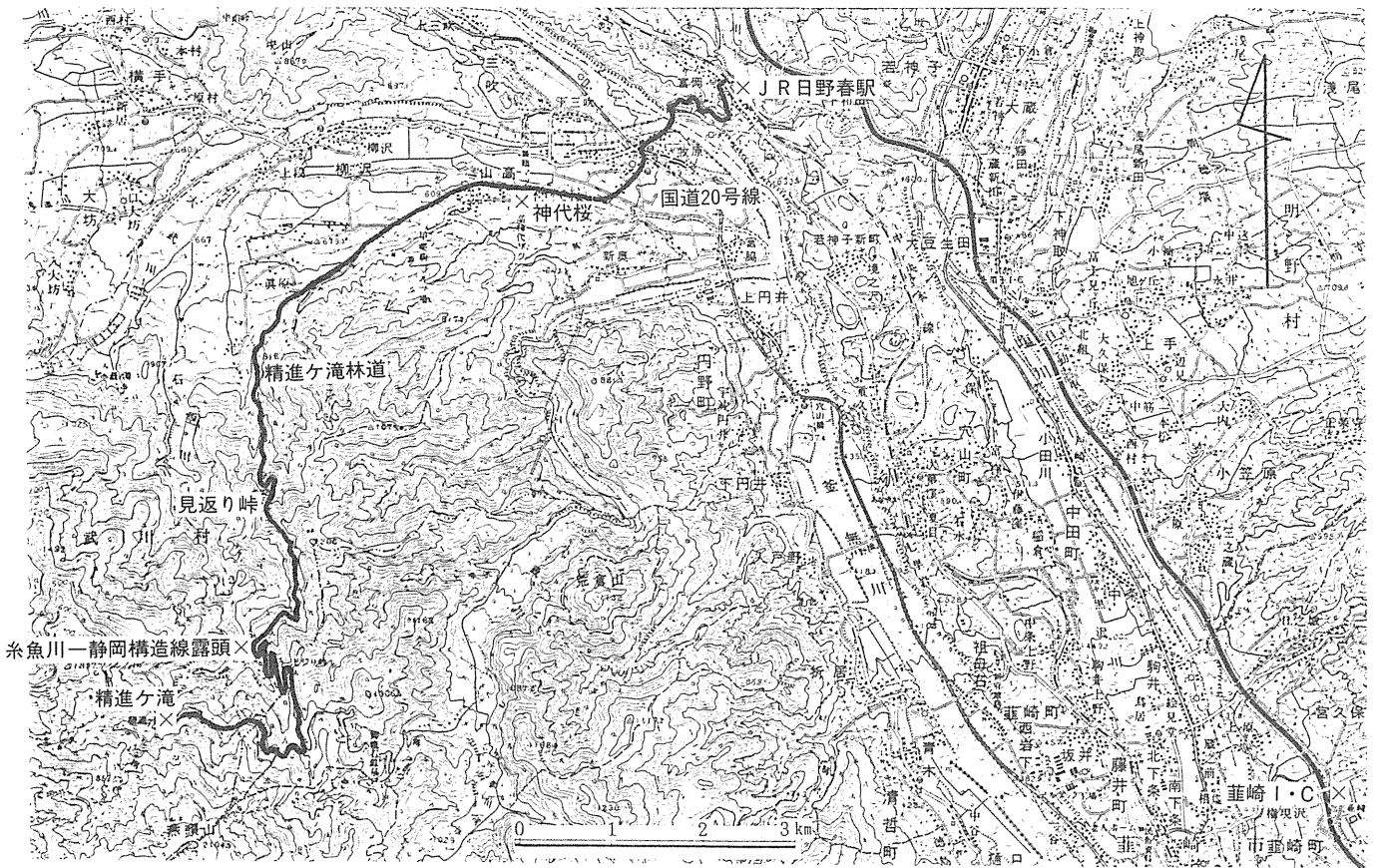


図1 案内図(5万分の1地形図「韮崎」)

糸魚川—静岡構造線は、フォッサマグナ西縁の断層として有名であるが、静岡県内では、古第三紀層の竜爪山層群と新第三紀層の静岡層群とを境する断層である。その露頭がはっきりと観察できる地点は、比較的少なく、竜爪山の北の黒川林道にある地点などに限られる。山梨県内に入ると早川町の新倉地区の露頭をはじめ、数ヶ所が知られている。最近では、昭和58年夏の大雨により、白州町の国界橋付近の釜無川が洗掘され、断層が確認されている。

*静岡市立南部小学校

2 武川村までの道中

朝 7 時 30 分に静岡駅を出発した車は、興津より国道 52 号線に入り快調に山梨県へと向かう。静岡は朝から雨模様であったが、めざす場所は静岡県より北方で、前線より遠ざかるので雨は大丈夫だろうという予想通り、身延町につく頃には雨の心配もせずに巡検ができる空模様になってきた。韮崎から国道 20 号線に入り、右手に七里が岩（韮崎岩屑流）を見て武川村へと向かう。

七里ヶ岩は、八ヶ岳の山体が崩壊して生じた大小様々な岩塊から成り、釜無川の左岸に韮崎から国界橋まで、高さ 40～120 m の崖を作っている（山梨県地質誌 1970）。車窓から見る岩屑流堆積物は、上部ほど淘汰が悪く大小様々な岩塊が混在しているのが観察できる。

3 今回発見された武川村石空川の糸魚川—静岡構造線の露頭（写真 1）

武川村に入り 1 km 程進むと、武川村役場入口の標識が見える。左折して村役場に寄り、露頭までの道をたずねる。日曜日にもかかわらず早く道を教えて下さった職員の方々にお礼を申し上げたい。

役場前の小道を直進し、神代桜で有名な実相寺の横を過ぎ林道へ入る。林道を 10 分～15 分程走ると、見返り峠に着く。天気が良ければ、南アルプス、八ヶ岳の山々が見られるはずだが、この天気では無理である。進行方向に小さく精進ヶ滝が見える。さらに 10 分程車を走らせると、その精進ヶ滝入口の駐車場につく。林道もこの先は進入禁止である。遊歩道に沿って沢（石空川）に降りる。遊歩道は上流の精進ヶ滝へと続いているが、糸魚川—静岡構造線の露頭は下流へ 300 m 程入った所の右岸にある。河原に標識があるのですぐ見つけることができる。

高さ 30 m 程の山肌が、幅 20 m 程にわたって崩れた所に露頭がある。下流側の黑色頁岩（桃ノ木累層、中新世前期）と上流側の花こう岩（鳳凰山花こう岩）とが断層で接しているのが確認できる。花こう岩は粗粒・灰色で長石・角閃石が斑状に入っている。また、閃緑岩質のゼノリスを多く含んでいる。断層付近の花こう岩は著しく圧砕され、破碎帯が上流部に 100 m 位続いている。断層の走向ははっきりと分からないが、N 50 W の方向に延びているのではないかと推定している。

付近の山肌はまだ不安定な状態で大雨が降れば崩壊し、露頭を再び覆ってしまう可能性がある。新聞報道によると第一級の露頭とのことなので、早急な保存措置が望まれる。村としても遊歩道を整備し、観光名所として売り出したい意向のようである。



写真 1 糸魚川—静岡構造線の露頭
写真中央から左側の黑色頁岩と右側の花こう岩とが、断層（人が立っているあたり）で接している。

4 精進ヶ滝・神代桜

断層の上流に約 40 分程歩くと、精進ヶ滝へ着く。落差 121 m の雄大な滝で、日本の滝名選 100 の 1 つに選ばれている。川沿いに進む遊歩道はかなりきつい所もあるが、一見の価値はある。1000 m の高地にあるので、夏訪れれば涼しいだろうし、付近は雑木林なので、秋に訪れれば紅葉が美しいだろう。

地学的な対象ではないが、村役場の近くの実相寺には、樹齢 2000 年といわれる神代桜がある。本体の勢いは、大分衰えている。日蓮上人が衰えたこの桜にさわったら、再び勢いを取り戻したといういわれだから、衰え方にも年季が入っていると変に感心したものだ。

以上、とりとめもなく紹介をしたが、静岡から 3 時間程の距離なので、巡検会を組んで一見されるのもよいだろう。

<交通案内>

J R 中央線日野春駅下車、国道 20 号線より精進ヶ滝林道へ



写真 2 精進ヶ滝